

◆歯・口の健康



行動計画・行動指針	
学校	歯科保健教育の充実（発達段階に応じた学校全体での取組）
	歯・口の健康に関する啓発活動の推進
家庭（地域）	歯・口の健康についての関心の高揚
	歯みがきの習慣の確立
	食事及び間食の内容や摂り方の見直し
行政	歯・口の健康に関する金沢市歯科医師会との連携強化
	歯・口の健康についての啓発活動の充実

目指す子供の姿
<ul style="list-style-type: none"> う歯や歯肉炎を予防するために、正しい歯みがき習慣を身に付けることができる子供 口腔の衛生に関心をもち、歯・口の健康を守ることができる子供

子供を取り巻く現状	
大人の意識・行動	子供の実態
<ul style="list-style-type: none"> 「間食の量や質に関してよく気にかけている」割合が減少している 「よく噛むことを気にかけている」割合が減少している 	<ul style="list-style-type: none"> う歯治療率が増加している 歯列・咬合の問題を持つ子供が増加している 思春期の歯肉炎罹患者が増加している

具体的な取組例
<ul style="list-style-type: none"> 歯科検診の結果を活用し、う歯や歯肉炎等の治療を勧める。 う歯や歯肉炎等の予防について保健指導の充実を図る。
<p><小学校低学年></p> <ul style="list-style-type: none"> 食後の歯みがきの大切さについて指導する。 むし歯のでき方を理解し、正しい歯みがきの方法を身に付けるよう指導する。
<p><小学校高学年></p> <ul style="list-style-type: none"> 食後の歯みがきの習慣化について指導する。 歯肉炎の原因と予防方法について理解するよう指導する。 噛むことの大切さの理解を深めるよう指導する。
<p><中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> むし歯や歯周病についての理解を深め、積極的に食後の歯みがきに取り組むよう指導する。 噛むことが心と体の健康づくりにつながることへの理解を深め、よく噛むよう指導する。
<ul style="list-style-type: none"> 学校歯科医との連携に努め、歯科医や歯科衛生士による講習会等の開催について、拡大・充実を図る。 むし歯予防月間を活用して、学校における取組や家庭での歯みがき習慣の啓発を推進する。
<ul style="list-style-type: none"> 歯・口、噛むことの大切さについて理解するように教える。 う歯や歯肉炎、口腔の異常が疑われる場合は、医療機関に受診し、早期治療に努める。 定期的に歯科検診を受けさせ、子供の歯・口の状況を把握する。
<ul style="list-style-type: none"> 歯みがきが、むし歯と歯周病の予防につながることを理解する。 家族全員が食後の歯みがきを進んで行う。 子供に正しい歯みがきの仕方を教える。
<ul style="list-style-type: none"> 良く噛んで食べる食材の使用や調理方法の工夫をする。 甘いお菓子や柔らかいお菓子を過剰に食べることをしないようにする。 間食の量や時間を決める。
<ul style="list-style-type: none"> 金沢市歯科医師会と連携し、歯みがきや歯周病予防に関する講習会等の開催を推進する。 金沢市歯科医師会の「いい歯大好き！学校審査会」等に参加する学校の増加を目指し、児童生徒の歯・口に関する興味関心を高める研究や歯科指導に取り組む学校を表彰する。 学校歯科医との連携を促進する。
<ul style="list-style-type: none"> 歯・口の健康に関する図書・ビデオ・DVD等の整備や充実を図る。 学校保健センターの貸出教材教具の整備や充実を図るとともに、啓発を強化する。 金沢市歯科医師会と連携し「いい歯大好き！！学校審査会」等の表彰事業の推進や拡大を図る。 歯みがき指導教室の開催の拡充を図る。